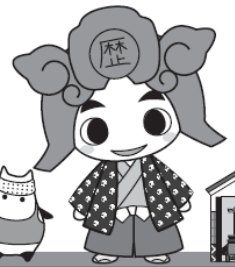




歴史まちづくり

ニュース

第17号



発行：名古屋市観光文化交流局歴史まちづくり推進室 Tel.052-972-2782

発行日：令和元年6月

日本遺産に認定

「江戸時代の情緒に触れる絞りの産地 ～藍染が風にゆれる町 有松～」



本市の申請したストーリーが、文化庁の「日本遺産審査委員会」における審査を経て、令和元年5月20日に本市として初めて日本遺産に認定されました。愛知県内で地域型（単一の市町村内でストーリーが完結）として認定されたのも初めての事例となります。

今回の日本遺産認定を契機により一層、地域の皆様とともに有松のまちづくりに取り組んでまいりますので、よろしくお願いいたします。



日本遺産とは

地域の歴史的魅力や特色を通じて我が国の文化・伝統を語るストーリーを認定するとともに、地域の活性化を図るものです。

歴史的町並みを活かしたまちづくりに関するアンケートを実施しました

2月中旬に、町並み保存地区内にお住まいの方を対象に実施したアンケートの結果をご報告します。回答にご協力いただきありがとうございました。

主な回答結果

- ・有松の歴史的な町並みについては、8割以上の方が将来に亘って残ってほしいと回答。
- ・有松の将来については、落ち着いた静かなまち、観光と居住の両立、活気があるまちになれば良いという回答が多くみられました。
- ・有松のまちに欲しい施設としては、「飲食店」が最も多く、次いで「公衆トイレや休憩施設」、「伝統的建造物の見学がいつでもできる施設」という回答が多くみられました。
- ・伝統的建造物のひとつ岡家住宅で昨年度行われた試行的な活用方法（建物公開、展示、マーケット等）については、8割近くの方が良いと思うと回答。今後本格的に活用する場合には、「見学施設」が良いという回答が最も多く、次いで「飲食店」や「町並み資料館」という回答が多くみられました。



平成30年度伝建地区補助金対象工事が完了しました

＜川村家住宅土蔵外壁修理工事＞

トタン張り



修理前



修理後

土壁補修、白漆喰塗り、下見板張りを施し、復元的修理を行いました。

＜古橋家住宅門・塀新築修景工事＞



修理前



修理後

主屋創建当時の時代に合わせ、金属葺の屋根に縦板張りを施した意匠となっています。

＜近藤家住宅主屋外壁修理工事＞

トタン張り



修理前



修理後

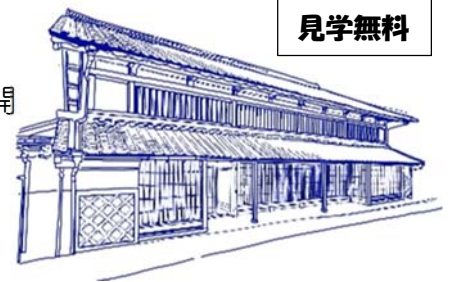
土壁補修、白漆喰塗り、下見板張りを施し、復元的修理を行いました。併せて、既存の下見板張りの古色塗りを施しました。

市指定有形文化財岡家住宅の建物公開開始のお知らせ

見学無料

6月1日（土）から岡家住宅（緑区有松 809 番地）の建物公開を開始しますので、ぜひお越しください。

建物公開日時 毎週土曜日・日曜日（年末年始を除く）
午前 10 時 30 分～午後 3 時 30 分



町並み保存地区内で工事や看板の設置等をお考えの際、まずはご相談ください

建築行為等を行う際は、工事着手前に市への申請・届出が必要となります。また、市への許可申請・届出を行う前に「有松町並み相談会」に事前相談（意見交換）を行ってください。

事前相談・手続きには時間を要するため、建築行為等をお考えの方は、構想のできるだけ早い段階で歴史まちづくり推進室にご相談ください。

伝建地区・町並み保存地区に関するご意見やご質問は、歴史まちづくり推進室にお寄せください

名古屋市 観光文化交流局 歴史まちづくり推進室

TEL : 052-972-2782 FAX : 052-972-4128 E-mail : a2782@kankobunkakoryu.city.nagoya.lg.jp